



春日井ロータリークラブ  
2014～2015 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

# ロータリアンのフェロウシップで、 世界・地域に、何か良い事をしよう！

植物園 ニュートンのリンゴの木

会 長：加藤 久仁明 例 会 日：金曜日 12：30～13：30  
副 会 長：蓮野 美廣 例 会 場：ホテルプラザ勝川  
副 会 長：山田 治 事 務 局：春日井市鳥居松町5-45  
幹 事：近藤 太門 T E L：(0568) 81-8498  
会報委員会：長谷川 英輝 F A X：(0568) 82-0265

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



## 本日のプログラム

2015年3月27日(金)2225回(3月第4例会)

- ・点 鐘 和田 了司君
  - ・点 鐘 加藤久仁明君
  - ・ ROTARY SONG 「四つのテスト」
  - ・ 今月の歌 「汽車」
  - ・ ビジター紹介 加藤久仁明君
  - ・ 食事・歓談
  - ・ 委員会報告
  - ・ 会長挨拶 加藤久仁明君
  - ・ 春日井警察署員表彰
  - ・ 卓 話 春日井警察署長 小林 眞氏
  - ・ 幹事報告 近藤 太門君
  - ・ 点 鐘 加藤久仁明君
- 今月の歌

### 汽車

今は山中 今は浜  
今は鉄橋 渡るぞと  
思う間もなく トンネルの  
闇を通過 広野原

### 先週の記録

会長挨拶 会長 加藤久仁明君

今日は朝からロータリー一色の日でした。午前 8 時 30 分より春日井市が主催する「ポイ捨てふんがい事業」社会奉仕委員会のメンバーと共に参加して来ました。落合公園と緑道を掃除する事業で多くの人が参加するのでごみはほとんど落ちていませんが、池、川の中には多くのごみが落ちています。そこで今までの経験から、今年は、メンバーの宅間君が手作りで水の中を掃除する道具を作ってくれましたのでその道具を使い池の掃除をしてきました。ひょっとして4月1日の市の広報に掲載されるかもしれません。楽しみです。

昼からは東尾張分区 IM(インターシティミーティング)が「歴史は未来への道標 語ろう！明日の

ロータリー」のテーマで、基調講演、キリスト イスラムに付いての講義を井沢元彦氏から聞き、犬山・瀬戸北・岩倉・愛知長久手 RC の各市の歴史の発表が有りました。そこでもし、春日井 RC が市の歴史を発表するならどの様な事を言うか、私なりにシミュレートしてみました。「春日井市は、日本の歴史上の表舞台に出る華やかな歴史はありません。古墳時代には、二子山古墳、大留古墳等の前方後円墳が存在し、ある程度の豪族が住んで居たと思われます。その頃、日本武尊が関東を征伐し熱田神宮に戦勝の報告に戻る際、多治見から春日井に入る峠であまりにも気持ちの良い日差しにあおられ、馬上でうつらうつらしたとの事で、内津神社を奉納したとの伝説も有ります。平安時代、仮名文字を考案した平安時代の三筆、小野道風が松河戸の庄に生まれたとの伝えが有り、春日井まつりの平安行列の主役にもなっていて貴族の荘園が庄内川周辺に多くあったと思われます。鎌倉・室町時代に入ると、密蔵院を中心に寺町が出来ました。密蔵院は今では重要文化財三重塔が有る小さなお寺ですが、当時は修行寺で、常時 3,000 人の修行僧が居り、多い時には 8,000~10,000 人いたとも聞いています。戦国時代、歴史的な文献に初めて出て来るのは、織田信長の『信長公記』の前半の信長の若き頃の清洲城主になった頃の記述に春日井にある地名が出てきます。小田井川(庄内川)の松河戸に掛る橋を馬に乗って渡ろうとした信長の弟が、橋の下で釣りをしていた守山城主の叔父の家老に無礼打ちで切り殺され、怒った信長が単身駆け付け、守山城を攻める件、また柏原の庄を犬山城主(信長の従弟)が焼打ちにした事に怒った信長が、軍を率いて犬山勢を蹴散らし追い払う件などに出てきます。小牧長久手の戦いでは、

### 世界理解月間

例会予定	4月1日(水)	4月10日(金)	4月17日(金)	4月24日(金)
	4月3日例会変更 セブRC 歓迎例会 18時ホテルプラザ勝川	花見例会 12：30～ ロータリーの森	祝福 ガールスカウト	卓話

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：[ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp](mailto:ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp)

小牧城から池田恒興勢を追い駆ける徳川家康が勝川より小田井川を渡る時、地名を聞き、「勝つ川とは縁起が良い」と言ったとの伝えも有ります。江戸時代、尾張徳川藩主は夏に定光寺に避暑に行き、帰りに春日井の大泉寺町にある退休寺で一服して名古屋城に帰ると言う行程だったと聞いています。以上のように春日井は、昔から、名古屋から中山道に抜ける下街道(今の国道19号線)を中心として、発展した農業中心の町です。戦後、高蔵寺ニュータウンを誘致して名古屋市のベッドタウンとして発展し、人口30万人を超える市と成りましたが、伝統の文化、歴史には薄い都市です。今後、春日井RCは春日井市民が誇れる物、事を考え行っていかなければいけないと考えます。」以上、半分、本当か、嘘か、想像かが入っていますが、私なりに考えた春日井の歴史と致します。

**幹事報告 幹事 近藤 太門君**

**◎例会変更の案内**

羽 島 RC	4月14日(火) 4月12日(日) 11:00 観桜例会の為 琵琶湖
豊 田 東 RC	4月15日(水) 4月11日(土) 家康公400年参加の為 松平東照宮
岡 崎 南 RC	4月7日(火) 4月7日(火) 12:30 会場都合の為 竜美丘会館
名古屋名駅 RC	4月8日(水) 4月8日(水) 合同例会の為名鉄ニューグランドホテル

**◎ビジター紹介 会長 加藤 久仁明君**

○豊田RC 村上 雅則君

**出席報告 委員長 伊藤 純君**

会員 59名	欠席0名	出席率100%
先々週の修正出席	欠席2名	出席率96.6%

**ニコボックス報告 委員長 古屋 義夫君**

○IMに参加して。会員全員から頂きました。

**IM**

**東尾張分区ガバナー補佐挨拶**

**ガバナー補佐 加藤 令吉君**

皆様こんにちは！ 本日は東尾張分区のIM(インターシティーミーティング)です。本日のテーマは「歴史は未来への道標 語ろう！ 明日のロータリー」として有意義な一日を過ごしたいと存じます。内容につきましては井沢元彦様による基調講演、代表4R.Cによる意見発表等盛り沢山です。又、懇親会では参加者全員で大いに盛り上がり楽しいひと時を過ごして頂きたいと思っております。最後にこの東尾張分区の各R.Cのご隆盛を祈念してガバナー補佐としての挨拶とさせて頂

きます。

**IM実行委員長挨拶**

**IM実行委員長 瀬戸RC加藤 陸彦君**

皆さん、今日は。ご紹介いただきましたIM実行委員長の加藤陸彦です。

会員の皆様におかれましては、年度末の休日でご多忙のところお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

さてこの3月はいうまでも無く、東日本大震災が起きて4年目を迎えた月でございます。

去る11日には慰霊祭が行われましたし、14日には仙台にて国連防災世界会議が開催されました。振り返りますと2001年の9月11日の世界貿易センタービル爆破事件は、その後の世界の人々の意識を大きくかえました。現在のイスラミック・ステイト(ISIL)の発生の要因もそこにあると言っても過言ではありません。

4年前の3月の大震災も日本人の意識を大きく変えました。電力などのエネルギー減をどのように確保するか大きな課題となっていますし、少子高齢化で人口減少が進行するなか「地方消滅」とまで言われている状況下、「地方再生」をどう図るか大きな課題となっています。

このような環境の下、地域共同体とかコミュニティに対しての関心がとても高まって来ています。各地域に根をはるRCがそこで発言、提言し、その存在感、使命感を発揮する機会が増えてきています。変化の時代は、ある意味ではチャンス

の時代とも言えるかも知れません。しかし地域で発言していくにしても、その地域の文化、伝統など歴史を踏まえておかねば説得力がありません。特にこの尾張東部地方は、早くから先人が住み着いて発展してきた地域ですからなお更です。

そこで今日は名古屋出身の小説家で歴史にも造詣が深い井沢元彦さんに「歴史から見る日本の将来」というテーマで講演して頂き、その後、フォーラムにて数人の各RC代表の方に「地域の歴史と特色などわが街の誇り」を語っていただきます。

また、この7月からはこの分区の瀬戸RCの加藤陽一君がガバナーに就任されます。瀬戸RCだけでなく東尾張分区の会員皆さんの支持応援なくしては、新ガバナーも十分な活躍が出来ません、懇親会の部では皆さんの交流、親睦を図るとともに、新ガバナーを支持応援する気持ちを高めて戴く機会になったらと思っております。

不行き届きな点はあると存じますが、RCの友情に免じてお許し下さい。楽しく有意義な会合にして戴きたいと思っておりますので ご協力下さい。宜しくお願い致します。ご静聴ありがとうございました。

## IM 会長挨拶

瀬戸RC 野田 正治君

瀬戸ロータリークラブ会長の野田です。

本日は休日にも拘わらず、東尾張分区インターシティ・ミーティングにお集まりいただきありがとうございました。特に御来賓並びに特別出席者の方々にはご出席いただき感謝申し上げます。

本日のテーマは歴史ですが、我々がこれから行動するうえでそれまでの歴史を知ることは大変重要なことです。

しかし、注意をしなければならぬのはその歴史の解釈を現在の我々に都合の良いところだけを引用して、現在の我々を正当化してしまうことです。そのような態度では未来を過つ危険性がございます。

本日の講師の井沢元彦さんは多くの著書の中でこれをお書きになっています。多くの歴史の記録や文献は特に際立って起こったことだけを記載しているの、実はその当時の人々が共通に持っていた意識や認識あるいは日常的なことについてはむしろ記載されていないことが当然なのです。

実は今年度は瀬戸ロータリークラブは創立 55 周年を迎えましたが、その際に古い記録を調べようとすると当時の会員特に記録者にとって普通だとか当然だと思っていることは実は全く記録されないのです。

高々55年の歴史を調べようとしてこのように苦労するのですから百年千年の歴史の真実を知ることがさらに困難になります。我々はそういうことを自覚して歴史の解釈を行う必要があると痛感した次第です。

ロータリークラブと言っても東尾張分区の中でもクラブごとに例会の雰囲気やスタイルが違います。しかし、ともすれば自分のクラブの習慣や雰囲気から他のクラブも同様だと思ってしまうことがあります。ロータリークラブは各クラブが何もかも一緒ではなく、独立してクラブ運営をしていることが重要であると思います。本日のIMでは、是非、このような点に着目して他の街の歴史や特色の違いを理解し、クラブ同士の親睦を深めていただければ幸いです。長丁場ですが、有意義な時間を過ごしていただくことを希望して歓迎の挨拶といたします。

## 東尾張分区 IM 次期ガバナー補佐挨拶

次期ガバナー補佐 朱宮 新治君

1905年にロータリーが創立されて1世紀、110年になりました。この間多くの様々な人道的、教育的プログラムが展開されてまいりました。

次年度に於いても、「Be a gift to the world」「世界へのプレゼントになろう」とラビンドラン次期

RI会長のテーマが発信され、我が2760地区の加藤陽一ガバナーエレクトさんは、地区方針として「ロータリーの原点に学ぶ」「友情と寛容の輪をひろげよう」と提唱されました。

ガバナーエレクトさんのこの方針を浸透していくことを基に、担当させていただく区内12クラブがより効果的に運営されますようにサポートさせていただく職務がございますので大変心配しておりますが、皆様のご協力を得て進めてまいりたいと思っております。

またこの頃、どの地区においても残念ながら入会3年から5年未満の会員の退会者が目立つようありますから、是非魅力的なクラブを維持していただきたいと思ひますし、加藤ガバナーエレクトさんが提唱されます、ロータリーの原点に振り向き、格調を持ち、Enjoy Rotaryを皆さんが実行していただけますようお願い申し上げます。

今年度には愛知ロータリーEクラブさんが江南RCさんのスポンサーでこの東尾張分区の新しい仲間になりましたので、皆さんでサポートしていきたいと思ひます。

そして特に現ガバナー補佐の加藤令吉さんには直前ガバナー補佐としての経験からも指導と応援をいただきながら、加藤ガバナーエレクトさんの出身分区ということもありますので、区内の融和を更に深め、加藤ガバナーエレクトさんを皆さんと共に盛り上げていこうではありませんか。

終わりに、ガバナー補佐事務所の運営を担当してくれ、岡田雅隆、山根雄司、両分区幹事、丹羽敬昇分区副幹事を改めて紹介させていただきます。

そして次期IMは11月28日(土)に開催させていただく予定をしておりますが、IM実行委員長には小川征一パストガバナー補佐をお願いする予定でございます。また久しぶりに分区の懇親ゴルフ大会を来年の3月頃に開催の予定もいたしております。

どうかこれから何かとお世話になりますがどうぞよろしくお願い致します。

## 次期ホストクラブ会長あいさつ

犬山RC会長 近藤 斉宏君

東尾張分区の皆様、唯今ご紹介頂きました次年度IMのホスト役を務めさせていただきます犬山ロータリークラブ会長の近藤斉宏です。どうぞ宜しくお願いします。

加藤令吉ガバナー補佐さん、野田正治瀬戸ロータリークラブ会長さん、IM実行委員長の加藤睦彦さん、そして役員の皆様ご苦労様です。今年度地区テーマ「集まろう・語ろう・楽しもう」のもと12クラブの一致団結とさらなる資質の向上の為、インターシティミーティングが時を得た有

意義な内に進められました事に感謝申し上げます。

又、次年度は加藤陽一ガバナーを輩出され当犬山クラブより朱宮新治君が補佐役として出向させて頂きます。何分 12RC の皆様には何かとお世話に成ります。そして、次年度の IM は 11 月 28 日（土）名鉄犬山ホテルにて開催予定であります。国宝茶室「如庵」「犬山城」もみじ寺「寂光院」等もあり、秋を満喫する事が出来ます。皆様方の御協力・御指導を切にお願いしまして、次年度ホストクラブ会長のあいさつにかえさせて頂きます。



## IM風景



## ポイ捨てふんがい事業

